

本ガイドではスライドの基本操作を

- 作る
- 編集する
- 公開する

といった実際にスライドを作成する上での流れに沿って解説していきますが、基本操作は理解 しているので共有や公開、その他の機能ついて知りたい方は青い見出しのページまで飛んでも らっても大丈夫です。

公開、共有について





公開、共有ページへ

+ボタンについて

このボタンを押すと、挿入コマンドが現れ、 画像や図形の挿入などができるようになりま す。

レイアウトも自由に変更できるので、活用す ることでスライドをより見やすくしたり、工夫次 第で様々なことができます。

ここまでの解説ページに於いても「線」「図 形」を用いて解説欄を作成しました。 本テキストは「テキスト」によるものです。 次のスライドからは、挿入コマンドにて挿入し たテキストボックスや画像の固有の設定につ いて解説していきます。

				• / •	
5		°4	+		•••
挿2	L C				
E	コメント				
	テキスト				
	画像			2	>
ව	図形			2	>
	線			2	>
Π	表			2	>
Ð	リンク				



テキストボックスの入力設定について

テキストボックスをタップすると青枠が現れ、タイ トルの下にメニューバーが現れます。 ここから**太字**やsyataiや<u>下線</u>、訂正線、 文字の色を変えたりなどの機能があります。 文字サイズはここでは変更できません、次ペー ジにて解説します。

15:19 7月6日(火)

✓ 無題のプレゼンテーション

15:19 7月6日(火) ⊽ √ 27% ■ 無顎のプレゼンテーション A 💉 \Xi 🚍 501 > √ 27%

AΞ

+

	В	I	<u>U</u>	5	Α			Ē	∃	<u> </u>	<u>↓</u>	1	≣						≣
上定たいまで記までした。	す す て 太 守 て 大 子	た文字 ^ヱ 」「斜 ,」「ハ	≧に対 ↓体」「 イライ	する3 下線」 ト」と7	効果を 「訂 I なって	設 E い	段 ^落 「左 [!] 央揃 か	るの寄 寄せ」 え」「 ^ス せ」 ら選	りを 「中 右寄 沢	段落 「中 か	の寄 ^り 「上」 央」「 ら選打	りを 下」 尺	箇条 の設	書定	段落 ンデ: (空 追 加	にイ ント 目)を	テキ. 図形 ルや	ストボ の枠 背景(ックスや 線のスタイ 色を設定



フォント周りの設定について

テキストボックス等をタップし、入力可能状態に 入ると、共有ボタンがテキスト設定ボタンに変化し ます。

ここから前のスライドでも解説した機能全般と、 フォントサイズやフォントの変更が可能です。 ダブルタップから範囲選択をすれば選択範囲内 のみの適用も可能です。

画像等を選択した時もこのボタンは現れます が、その時は選択されたオブジェクトの枠線に対 する設定が表示されます。

左下の画像に枠線を設定してみました。

行が余ったので前ページのインデントについて 説明しますが、ただの空白では編集中と完成後 のレイアウトに差が出てしまうことがあるのです が、

> このようにインデントを一つ入れると、段落 全体が繰り上げられるので、箇条書き等と 併用して段落などに解説を挟みたい時等は 便利です。

15:12 7月6日(火)

画像周りの機能に ついて

無題のプレゼンテーション

/ 📃 12 🗖

ここからは、画像を挿入した 後の操作について説明して いきます。 右が画像をタップして選択し た状態で、テキストボックス と同じように青枠が表示さ れて、画像の移動や拡大縮 小が出来ます。 それ以外にもスライド上で のトリミング、マスクをかけ て形状を変える等があり、

次ページ以降で解説してい

きます。





-



トリミング機能について

トリミング機能ですが、右の画像は既 にトリミング機能がオンになっている状 態のもので、トリミングのアイコンが黄 色くなっている状態では画像の上下左 右と四つの角に表示されているマーク を引っ張る事でトリミング操作を行い、 画面最上部左のチェックマーク、もしく は画像の範囲外をタップすることでトリ ミングが実行されます。

また、前ページではトリミングボタンの 右隣は画像の置換ボタンだったのです が、トリミング機能がオンになっている 間は、「画像のマスク機能」に変化しま す。

次ページではそのマスク機能について 解説します。





15:13 7月6日(火)

✓ 無題のプレゼンテーション

奈 ⋪ 28% 💽





/ = 1 0

/ = 14 🗖



左の画像の上がマスクを選択するメニューを出している ところで、下の方が六角形のマスクを実際に適用した画像 です。

簡単に説明すると、選択したマスクの形状の型で、この 場合は六角形の型で画像をトリミングするツールです。 この時、画像の青枠上に黄色の四角いマークが出ます が、これを操作することで、切り抜きの画像の形をある程 度コントロール出来ます。

マスクの形状も様々なので作成中のテーマに合わせて活 用できると面白いかもしれません。

公開、共有について

ここまでに紹介した機能を用いれば、スライドの作成に困ることは無いと思います。

ひとつのオブジェクトに出来ることがとても多くはありますが、そ のほとんどは直観的に出来るようになっているので、上手く資料 作成していくにはここまで解説した内容とある程度の慣れが必要 だと思います。

このページ以降は序盤の画面説明で少しだけ触れた公開、共有関係とその他機能についての解説に移ります。

公開ボタンについて

4ページ目で名前のあった公開ボタンですが、こちらのボタンメニューのメニューの一番上の「この デバイスで表示」をタップすることで、全画面表示 となり、iPad上で少人数の相手に見せたい時等に 利用します。

また、この公開状態でのみオブジェクトに仕込ん だリンク機能が有効になり、ページを飛ばしたり、 外部のサイトに飛ばしたりといった活用が出来ま す。

AppleTVや電子黒板等へ接続している場合、一 番上の項目が「外部ディスプレイにプレゼンテー ション」へと変化します。

この時、外部ディスプレイへ最大画面で表示されますが、iPadの画面は画面操作用のコントローラーとなります。



公開モード時の応用的な機能

6ページにて説明させていただいた特定のスライドを公開モード時にスキップさせる非公開モードの 設定ですが、この非公開モードのスライドはリンクを用いることで公開モード中でも開くことができま す。

これを利用することで、例としてはメインの説明資料の他に非公開設定のサブで使う資料を作っておいて、<u>リンク</u>で繋いで必要に応じて呼び出すなどさまざまなギミックをスライドに搭載することができます。

15:14 7月8日(木)

8

9

10

11

12

13

14

15

16

nant/Proceedings

スライド

AND A TRACT

S.

national mater

9729770

非公開設定になっているので 本来スキップされるはずの 16ページですが 前ページのリンクを用いてアクセスされました リンクを用いずに前ページから通常通りに進むと 本ページはスキップされ、17ページに進みます

Г.

Ø

その他の補足機能

₹496%■) ► ~ ト 암 + 目 …	50	・ 無題のプレゼンテー	√ 39% ■) ション	4ページで触れたメニューボタンですが、選択するとこの ようなメニューが現れ、
		Q&A の履歴		 スピーカーノートでカンへの作成 ガイドを表示でセンターポジションを確認しながら
		テーマを変更		レイアウトの調整 ● 詳細から編集者の履歴やファイルのプロパティを
		スピーカー ノート	\bigcirc	閲覧
タイトル		ガイドを表示	\bigcirc	 ヘルプとフィードバックでスライドに関する Q&Aを 見る
	力	詳細		等の事ができます。
	7 -	共有とエクスポート	>	また、共有とエクスポートでは、印刷や他者との共有や PowerPointの形式に変換する、コピーの作成、送信が
トルを追加		ヘルプとフィードバック		可能です。
				コピーを送信時は PDF形式へ変換しての送信が可能で
	トルを	オフラインで使用可	\bigcirc	す。
		スターを付ける	\mathbf{O}	

一終わりに一

以上が「作成し、編集し、共有する」ための機能や方法になります

作成者も本マニュアルの作成でスライドを初めて活用したという事で、制作を通して気づいたことも多く、 至らぬ点も多いと思います。

しかしワークスペースには共有機能やリアルタイムで更新できるという利点があるので、 意見やアドバイスがありましたらその都度アップデートしていけたらと思っています。

このスライドを通じてそれらワークスペースツールの利便性を体感していただけたら光栄です。